

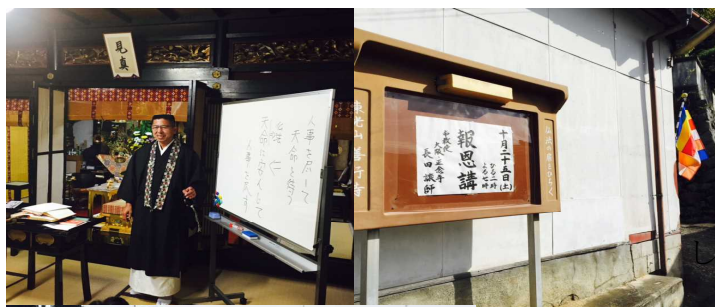
正念寺だより

2014年
11月 1日
発行NO.172

秋は報恩講の季節です。

報恩講の布教に行
って参りました。

十月十一〜十二日は、近江商人発祥の地は滋賀県東近江市（旧五個荘町）の福應寺様。写真・上段2枚。仏光寺派を代表する大坊で九軒四面の立派な本堂です。



十月二十五日は、奈良県は桜井市の善行様。写真中段。昨年引き続きの出講となりました。いずれのお寺も、御門徒さんが熱心に聴聞して下さいました。道中には休耕田を利用したコスモス畑がひろがり、奈良の秋を楽しみながらの出講となりました。両方のお寺様からは、ありがたいことに来年も御縁をいただきました。

十一月の二十九〜三十日は、滋賀県近江八幡市の正福寺様の報恩講にも出講致します。

今月のひとこと

我が胸に

鬼と仏が同居して

角を出したり

手を合わせたり

当面の予定

年内には来年の正念寺年間の行事予定をお知らせします。

○十二月 聞法会

法話 正念寺住職

十月二十一日（日） 午後三時〜

年内最後の聞法会、住職がお話させていただきます。多数のご参詣お待ちしております。

○「大非の会」若手布教大会

一月 二十五日（日） 午後二時〜

○前進座二月特別公演・観賞会

二月二十日（金）夜の部

裏面参照